

令和3年度 磐田市立岩田小学校 学校評価書

*「A=かなり当てはまる B=まあ当てはまる C=あまり当てはまらない D=ほとんど当てはまらない」として各自が評価

重点	目標・取組	評価指標(教師側の表現)	自己評価	A+Bの%	考察・改善策	学校関係者評価委員から	備考
進んで学び合う子	<p>☆「めざす授業」を子どもたちと共有</p> <p>・クラスの「めざす授業」に向かって授業に取り組んでいる。93%</p> <p>・友だちの話を分かってもらおうとして話したりしている。95%</p>	1 子どもは、授業の内容がよく分かっている。	児童 保護者 教員	93 89 100	<p>○全体的に、落ち着いて学習する雰囲気がある。年度当初、各学級で「めざす授業(どんなふうに、みんなで学んでいくとよいか。みんなで学び合い、高め合うために必要なことや目指したいこと)」について話し合い、学ぶ構えを育てている。目標をもつことで、学ぶ意味やよさを実感させることにつながっている。単級のため、人間関係が固定化される傾向がある。そのため、いかに学びの雰囲気を高めるかが課題であり、指導の工夫が求められる。</p> <p>○「自信をもって自分の考えや気持ちを発言・・」という点において、他の項目に比べ、肯定値が低めであった。</p> <p>課題に対する自分の考えを確実にもてるよう、課題への向き合い方や考える方法等、意図的な指導や支援が必要である。</p> <p>○課題解決をとおして、新たな疑問や課題につながり、学びが探究的になるよう、学習展開を工夫したい。</p>	「分からないことをそのままにしている」という児童が、何らかの方法で、分かるまで調べたり、聞いたりできるようにになるとよい。課題を解決する方法は様々あるということをし、学習体験を通して実感できるとよい。	磐田市 共通
		2 子どもは、授業が楽しいと思っている。	児童 保護者 教員	93 87 100			
		3 子どもは、分からないことをそのままにしないで、教師に聞いたり、自分で調べたりして解決している。	児童 保護者 教員	85 69 83			
		4 子どもは、自信をもって自分の考えや気持ちを発言している。	児童 保護者 教員	72 68 64			
		5 子どもは、外国語活動の授業が楽しいと思っている。	児童 保護者 教員	92 91 100			
		6 自分は、個に応じた細かな支援・指導をしている。	児童 保護者 教員	98 92 100			
笑顔いっぱい 夢いっぱい 仲良く助け合う子	<p>☆自己肯定感の向上</p> <p>☆仲間意識の向上</p> <p>・自分が頑張っていることを言える。100%</p> <p>・自分の学級や学校は、お互いにルールを守り、協力している。95%</p>	7 子どもは、学校に楽しく通っている。	児童 保護者 教員	94 95 100	<p>○「心のアンケート」を毎学期実施し、子どもの表れや内面をよく見つめ、声を掛けるようにしてきた。さらに、担任が全員と話をする時間を設け、一人一人と向き合うようにした。</p> <p>○「岩っ子輝き賞」では、校長が子どもたち一人一人のよさを、昼の放送で紹介している。子どもたちの楽しみの一つであり、自己肯定感の高まりにつながっている。今後も、継続したい。</p> <p>○友達のよさに気付くためには、様々な体験活動と、意図的な振り返りや価値付けが大切になる。体験後、子どもたちが自分自身や友達のことについて振り返ることができるような場を意図的に設定していきたい。</p> <p>○登校では、毎日、地域の見守り隊の方が登校の班に同行してくださっていて、とてもありがたい。見守り隊の方々への挨拶は、できるときと、そうでないときがある。挨拶の意義を伝え、「いつでも」「どこでも」「だれとでも」挨拶ができるよう指導していきたい。</p>	進んで挨拶できるように、今後も地域の大人が声を掛けていきたい。小学生より中学生の方が、挨拶ができるように感じている。地域でお互いに声を掛け合い、挨拶を広めたい。	磐田市 共通
		8 学級や学校には、お互いにルールを守り、協力する雰囲気がある。	児童 保護者 教員	93 94 92			
		9 子どもには、学校に相談できる人がいる。	児童 保護者 教員	92 83 100			
		10 子どもは、自分が頑張っていることを1つ以上言うことができる。	児童 保護者 教員	92 95 100			
		11 子どもは、家庭や地域で進んで挨拶をしている。	児童 保護者 教員	93 91 82			
		12 子どもは、友達の良さに気付き、自分も取り入れようとしている。	児童 保護者 教員	88 85 91			
		13 自分は、子どものことを理解し、指導にあたっている。	児童 保護者 教員	95 95 100			
						子どもたちのレジリエンスを育てることに期待したい。たくましく、しなやかな心の育成を目指してほしい。	磐田市 共通

心も体も健やかな子	<p>☆目標に向けてねばり強く運動する態度の育成</p> <p>☆自分で判断し、健康で安全な生活を送ることができる子の育成</p> <p>・自分に合った目標を立て、運動に取り組めた。92%</p> <p>・自分に合った目標を立て、自分で判断して健康で安全な生活を送ることができた。92%</p>	14	子どもは、自分に合った目標を立て、運動に取り組んでいる。	児童 保護者 教員	88 92 100	<p>○夏季研修において、安全な一輪車の乗り方や演技について教師自身が学び、取組の意義や目的を再確認することができた。</p> <p>運動会における一輪車演技の表現については、他教科とのコラボレーション等、創造的な発想をしたい。</p> <p>○一輪車チャレンジや短縄跳び大会(練習)の機会を活用し、一輪車や短縄跳びの目標をもって取り組む子が多く、運動に親しむことができた。</p> <p>○年間を通した一輪車への取組や、時期に応じた運動(水泳・持久走・短縄跳び等)を行うことで、体力の向上を目指すとともに、自分のめあてをもち、達成に向けて粘り強く運動するようにしていく。</p>	<p>大きな怪我でなければ、子どもたちは、怪我をしながら学んでいく。様々なことにチャレンジできるとよい。</p> <p>一輪車の活動への取組は、賛成である。</p>	
		15	子どもは規則正しい生活を心掛けている。	児童 保護者 教員	85 88 82			
		16	子どもは、自分に合った目標を立て、健康で安全な生活を送っている。	児童 保護者 教員	91 88 100			
開かれた学校	<p>○信頼にこたえる</p> <p>・向陽学府小中一貫教育</p> <p>・コミュニティ・スクール(地域と目標・育ちを共有)</p>	17	子どもは、今住んでいる地域の歴史や自然について関心がある。	児童 保護者 教員	82 68	<p>○地域学習に対する肯定値の低下は、コロナ禍による地域での学習活動の縮小が影響していると思われる。</p> <p>学府一体校を見据え、総合的な学習を柱に、地域のよさを再確認したり学習と実生活・社会とつながるような学習を展開していくようにしたい。</p> <p>○地域の方々、地域の大学や県・市の施設の協力を得て、総合的な学習の充実を目指したい。</p>	<p>閉校が近づいてきている。子どもはもちろんだが、保護者にも、岩田地区のよさを認識してほしい。</p> <p>地域学習の取組を応援したい。ぜひ、積極的に地域に出たり、人と関わったりする機会が増えるといい。</p>	磐田市 共通
		18	学校で目指そうとしている子どもの姿や教育方針について知っている。	児童 保護者 教員	84 90			磐田市 共通
		19	子どもは、「志をもち、進んで考動する」子に育ってきている。	児童 保護者 教員	81 84 91			